

料化は、放課後のクラブ活動をボランティアで熱心に指導している教職員のやる気の後退させ、教育の活性化に繋がらないのではないかと。教職員の駐車場は無料化の財政措置がとれないのか。

答 市有施設敷地内の職員の駐車について適正化を図り、使用を許可した車両について使用料を徴することとした。平成20年度は経過措置として使用料の3割を免除する。また、学校施設以外の市有施設は既に有料化している。



職員駐車場

草の根クラブ

畜産振興について

問 後継者育成の立場からの農業教育支援について、地産地消推進計画におけるながさき型放牧とは何かについて、及び穀物飼料高騰に対する本市の独自対策の有無について伺いたい。

答 県立農業大学校入学者を対象とした助成制度を設けている。ながさき型放牧とは耕作放棄地や原野を利用し

た土地条件を生かした放牧で、生産コストの削減に有効と考える。飼料価格の高騰に対しては、運転資金等を無利子または超低利で融資する制度があるので活用してもらいたい。



ながさき型放牧

市民の会

軍艦島活用方法の再検討について

問 軍艦島の上陸を前提とした整備については、観光客の安全確保に不安が残るなどの理由により反対であり、軍艦島の世界遺産登録にも支障を及ぼすのではないかと懸念する。施設整備計画は白紙に戻し、再検討を求めたい。

答 軍艦島は上陸して見学することで当時の生活の雰囲気を感じられるなど、本来の価値に見合う活用が図られると考える。軍艦島の整備については、観光客等利用者の安全確保を最優先に引き続き慎重に取り組んでいきたい。



軍艦島全景

委員会審査の 主な内容

各常任委員会における主な議案の審査状況は、次のとおりです。

総務委員会

市民力推進費など平成20年度一般会計予算（総務委員会所管部分）を可決

歳出歳入等の詳細な内容などについて、慎重に審査しました。

委員会では、現在、国会で継続・廃止が議論されている道路特定財源、暫定税率問題にかかわって、暫定税率が継続されることを前提とする歳入を含む本予算については、法の措置が不透明な中での予算編成であり、認められないことなどを主な論拠とする反対意見が出されました。

一方、元船町の土地建物に関する和解については、計画どおり土地等の明け渡しを受けるとともに、今後の活用計画を早急に決定してほしい、消防を初めとする広域行政については、関係する自治体に応分の負担を求めてほしいなどの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、可決同数となり、委

員長裁決により、原案を可決しました。

厚生委員会

長崎市後期高齢者医療に関する条例を可決

本条例は、老人保健法の一部改正に伴い、後期高齢者医療の事務等について必要な事項を定めようとするものです。

委員会では、高齢者の負担増に対する本市の考え方、本制度の対象者数と保険料を支払えない場合の本市独自の救済策の検討状況について慎重に審査しました。

その結果、制度として十分ではないことから実施すべきではないこと、制度自体に疑問があり矛盾が解決できる仕組みもないことから賛成できないことなどの反対意見が出されました。

一方、市民に対する周知を今後も徹底してほしい、制度開始後、市民の相談にきめ細かに対応してほしい、制度の内容について実態を把握し必要に応じて独自の支援策などの検討をしてほしいとの要望を付した賛成意見が出され、採決の結果、賛成多数で原案を可決しました。